

第1239号

株式会社 茨城木材相互市場

2023

那珂川 NEWS

3

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

どうなるプレカット

2023年(令和5年)の展望

プレカット営業部部長 神長敦

今や在来木造住宅では当たり前になっているプレカットですが、昨今の働き方改革に伴い、加工能力が以前ほど上がらない状況になってきています。それを踏まえ大手プレカット工場では、産業用汎用ロボットをプレカット工場に導入、加工ラインから搬出工程をロボット化する動きを進めています。プレカット工場の労働力不足の対策としては、これまでは外国人技能研修生の活用が主でしたが、ロボット化により重量物を持ち上げる工程をなくすことで、女性や高齢者などの活躍範囲を広げていこうという流れに向かっていきます。また、介護用ロボットスーツをプレカット工場に導入するところも出てきています。

その一方で、CAD 分野の革新も進んできています。建築、土木の分野では、BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)、CIM(コンストラクション・インフォメーション・モデリング)など3次元CADを使った設計が大型非住宅物件のプロジェクト関係者間の情報共有、意思疎通、施工確認などで利用され始めています。

2025年から4号建築物の縮小に伴い、木造平屋建て(延べ面積200㎡超)・木造2階建てでも構造計算が必要になったり、東京都での新築住宅に太陽光パネルの設置義務化が地方まで普及することなども考えられ、プレカットCADの役割は、さらに重要になってくると思います。

今後、大工就業者数の減少や、高齢者大工が増えていくことを考えるとプレカット工場の役割はさらに拡大し、小規模物件・増改築等でもプレカットでの納品が増えていくこと、又、プレカット工場の社員で建て方引き渡しも増えていくことが予想されます。

また、プレカット業界においても電気料金価格の上昇等のコストアップにより、加工料金の値上げを検討せざるを得ない状況となっております。皆様方にはご負担をおかけすることになってしまいますが、これからも品質の高い商品をお届けするために全力で取り組んでいく所存でございますので、何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

■わたしたちの使命 (SDGs)

(茨城木材の社会的役割)



「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
— 循環型地域環境の創造 —

1. 地域の人々により良い「住環境」を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



一年間のご愛顧に感謝を込めて…

「決算謝恩市」

令和5年3月14日(火)

昼食12時～ セリ13時～

イベント内容

●木材

①現金大抽選会(当日)

特賞	10,000円	1本(重複なし)
一等	5,000円	5本(重複なし)
二等	3,000円	5本
三等	1,000円	20本

②茨城県産材推進協議会抽選会 **特別開催!!**

●建材 「OUTLET セール開催」

特価品を多数ご用意してお待ちしております!

皆様のご来市を社員一同お待ちしております!



NEW WEBSITE!

2023

3.6月

RENEWAL OPEN!

最新情報更新中!

ぜひチェックしてください!

▼こちらから▼

株式会社茨城木材相互市場

検索

	R5年1月新設住宅着工				
	計	持家	貸家	給与住	分譲住
全国計	706,147	208,393	282,095	4,227	211,432
前期比	97.4%	86.2%	102.6%	89%	103.8%
茨城県	14,322	6,826	4,058	75	3,363
前期比	87.8%	85.1%	99.5%	110.3%	81.2%

県内市別の状況及びR4年度累計は弊社Facebookをご覧ください。